

松 永 忠 次 郎  
細 井 梅 吉  
長 瀬 繁 太郎

(口) 設立の動機

東京砲兵工廠、労働争議、刺戟を蒙り大改組を工廠  
中、労働組合、設立を見んに至る結果、名古屋工廠  
ニ於て亦之ニ共鳴を以て、安子組、長西陣守長等  
協議、結果多量に協解を得、回上會を名古屋工部  
設置を見んに至りしヲ

川 設立の経過

本會ハ大正九年四月三十日回上會を古屋文部トシテ  
創立セラレ、同年五月二十八日回上會を古屋聯合會  
ト改稱セリ、同年十月末本部ニ由り起リ會長ハ末  
信一氏ノ辞表提出トナリ、次ニテ分離ヲ見タル結果  
聯合會々長西陣守長氏ハ幹部一同ト協議ノ結果、従来ノ  
聯合會ヲ解体シテ獨立ノ労働組合ヲ組織スル事ニ決シ、名古屋  
回上層ト名命スルに至リシ。

(イ) 資本主側ノ態度

本會ハ當初工廠側ノ諒解ノ下ニ創立セラレタリ、以テ工廠側ニ